

# 宮城県公報

発 行

宮 城 県  
(総務部私学文書課)  
宮城県仙台市青葉区  
本町三丁目8番1号  
電話 022(211)2267  
(毎週火, 金曜日発行)

目 次

人事委員会

○第六十二回宮城県職員採用試験(大学卒業程度)の実施

○第八十回警察官A採用試験の実施

ページ

七 二

人事委員会

○第62回宮城県職員採用試験（大学卒業程度）の実施について

平成23年4月28日

宮城県人事委員会

第62回宮城県職員採用試験（大学卒業程度）を次のとおり行います。

申込受付期間 5月13日（金）～6月3日（金）

第1次試験 6月26日（日）

1 試験の職種・採用予定人員・職務の概要・勤務先

試験の職種	採用予定人員	職務の概要	勤務先
行政	70人程度	行政事務に従事します。	宮城県本庁各課又は地方機関
総合土木	20人程度	各職種に応じた技術的・専門的業務に従事します。	
建築	5人程度		
農業	5人程度		
水産	若干名		
林業	若干名		
畜産	若干名		
園芸	5人程度		
農芸化学	5人程度		
心理	5人程度		
保健師	5人程度		
薬剤師	5人程度		

（注）採用予定人員については、現時点での予定であり、今後変更になることがあります。

2 受験資格

(1) 年齢・資格

試験の職種	受験資格
行政 総合土木 建築 農業 水産 林業 畜産 園芸 農芸化学 心理	昭和51年4月2日から平成2年4月1日までに生まれた者
保健師	昭和51年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた者で、保健師の資格を有するもの又は平成24年4月30日までに資格を取得する見込みのもの
薬剤師	昭和51年4月2日から昭和63年4月1日までに生まれた者で、薬剤師の資格を有するもの又は平成24年4月30日までに資格を取得する見込みのもの

なお、平成2年4月2日以降に生まれた者（薬剤師については、昭和63年4月2日以降に生まれた者）で次に該当する人も受験できます。ただし、年齢以外の受験資格については、上記のとおりです。

- ① 学校教育法による大学（短期大学を除く。）を卒業した者及び平成24年3月までに卒業する見込みの者
- ② 宮城県人事委員会が①に掲げる者と同等の資格があると認める者

(2) 次のいずれかに該当する人は、(1)の要件を満たしても受験できません。

- ・ 日本の国籍を有しない者
- ・ 成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む。）
- ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ・ 宮城県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- ・ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

## 3 試験の実施時期・試験種目・試験地

試験の実施時期		試験種目	試験の職種	試験地
第 一 次 試 験	6月26日(日) 受付開始 9:00 着席時刻 9:40 終了予定 15:45 専門試験を実施しない 職種は12:45終了予定	教養試験 (択一式)	全 職 種	下記の3か所の試験場のうち、いずれかを受験票で 指定します。(試験地は仙台のみです。) ・宮城県工業高等学校 (仙台市青葉区米ヶ袋三丁目2-1) ・宮城県宮城広瀬高等学校 (仙台市青葉区落合四丁目4-1) ・宮城県仙台二華高等学校 (仙台市若林区連坊一丁目4-1)
		専門試験 (択一式)	行 政 総 合 士 木 建 築 農 業 水 産 林 業 畜 産 園 芸 農 芸 化 学 心 理	
第 二 次 試 験	7月22日(金) その1	論文試験 適性検査	行 政 保 健 師 薬 劑 師	・仙 台 市 内
		専門試験 (短答式) 適性検査	総 合 士 木 建 築 農 業 水 産 林 業 畜 産 園 芸 農 芸 化 学 心 理	
試 験	7月下旬 、 8月上旬 その2	人物試験	全 職 種	・仙 台 市 内 健康診断書を提出していただきます。 (費用は、受験者の負担となります。)
		身体検査		

(注) 第2次試験の詳細については、第1次試験合格者に書面でお知らせします。

4 試験内容

試験種目		内 容
第一次試験	教養試験(択一式)	公務員として必要な大学卒業程度の一般的知識及び知能についての筆記試験 (題数50題 時間150分)
	専門試験(択一式)	各職種に応じて必要な大学卒業程度の専門的知識についての筆記試験 (題数40題 時間120分)
第二次試験	論文試験	公務員として必要な識見, 判断力, 思考力等についての筆記試験 (時間120分)
	専門試験(短答式)	各職種に応じて必要な専門的知識, 技術等についての短答式による筆記試験 (時間120分)
	適性検査	職務を行うのに必要な適性についての検査
	人物試験	公務員としての適格性についての人物面からの試験(個別面接及び集団討論)
	身体検査	健康診断書に基づく職務を行うのに必要な健康度についての審査(全職種)
資格調査		受験資格の有無, 受験申込書に記入された内容の真否等についての調査

筆記試験の出題は, 日本語の活字印刷文により行い, 解答も日本語でしていただきます。

「教養試験」及び「専門試験(択一式・短答式)」の試験問題例と「論文試験」及び「人物試験の集団討論」の課題例を宮城県人事委員会のホームページ(<http://www.pref.miyagi.jp/zinziinkai/saiyou/>)に掲載しています。

5 試験の配点及び合格者の決定方法

試験の職種	第1次試験			第2次試験						総合 得点
	教養 試験	専門試験 (択一式)	計	論文 試験	専門試験 (短答式)	人物 試験	適性 検査	身体 検査	計	
行 政	100	100	200	100	—	300	適否	適否	400	600
保 健 師 薬 剤 師	100	—	100	100	—	200	適否	適否	300	400
そ の 他 の 職 種	100	100	200	—	100	300	適否	適否	400	600

最終合格者は第1次試験, 第2次試験の結果を総合して決定します。

表中「適否」と表示している種目を含め, それぞれの合格基準に満たない試験種目がある場合は, 他の成績にかかわらず不合格になります。

6 試験の出題分野

(1) 教養試験

試験の職種	出 題 分 野
全 職 種	社会科学, 人文科学, 自然科学, 文章理解, 判断推理, 数的推理, 資料解釈

(2) 専門試験

試験の職種	第 1 次 試 験 ( 択一式 )	第 2 次 試 験 ( 短答式 )
行 政	政治学, 行政学, 憲法, 行政法, 民法, 刑法, 労働法, 経済学, 財政学, 経営学, 社会政策, 国際関係	
総 合 土 木	数学・物理, 応用力学, 水理学, 土質工学, 測量, 材料・施工, 都市計画, 土木計画, 農業水利, 土地改良, 農業造構	応用力学, 水理学, 土質, コンクリート, 河川, 道路, 都市計画, 農業水利, 土地改良, 農村・環境整備
建 築	数学・物理, 材料学, 構造力学, 環境原論, 建築史, 建築構造, 建築計画, 都市計画, 建築設備, 建築施工	構造力学, 建築構造, 建築材料, 環境工学, 建築計画, 建築法規, 都市計画, 建築設備, 建築施工
農 業	栽培学汎論, 作物学, 園芸学, 育種遺伝学, 植物病理学, 昆虫学, 土壌肥料学, 植物生理学, 畜産一般, 農業経済一般	栽培学汎論, 食用作物学, 育種遺伝学, 植物病理学, 昆虫学, 土壌肥料学, 植物生理学, 農産物流通学・農業経営学
水 産	水産事情・水産経済・水産法規, 水産環境科学, 水産生物学, 水産資源学, 漁業学, 増養殖学, 水産化学, 水産利用学	水産事情・水産経済・水産法規, 水産環境学, 水産生物学, 水産資源学, 水産利用学, 水産増養殖学, 水産食品流通
林 業	森林政策・森林経営学, 造林学(森林生態学, 森林保護学を含む。), 林業工学, 林産一般, 砂防工学	森林政策・森林経営学, 造林学(森林生態学, 森林保護学を含む。), 林業工学, 林産, 森林機能保全
畜 産	家畜育種学, 家畜繁殖学, 家畜生理学, 家畜飼養学, 家畜栄養学, 飼料学, 家畜管理学, 畜産物利用学, 畜産経営一般	家畜育種学, 家畜繁殖学, 家畜生理学, 家畜飼養学, 飼料学, 家畜管理学, 畜産物利用学
園 芸	果樹園芸学, 蔬菜園芸学, 花卉園芸学, 施設環境学, 作物学, 育種遺伝学, 植物病理学, 昆虫学, 土壌肥料学, 植物生理学, 農業経済一般	果樹園芸学, 蔬菜園芸学, 花卉園芸学, 施設環境学, 園芸遺伝学, 植物病理学, 昆虫学, 土壌肥料学, 植物生理学, 園芸流通学・農業経営学
農 芸 化 学	物理化学, 分析化学, 無機化学, 有機化学, 生物化学, 土壌学・植物栄養学・肥料学, 食品化学・食品貯蔵加工学, 応用微生物学	物理化学, 分析化学, 無機化学, 有機化学, 生物化学, 分子生物学, 土壌学・植物栄養学・肥料学, 食品化学・食品貯蔵加工学, 応用微生物学
心 理	一般心理学(心理学史, 発達心理学, 社会心理学を含む。), 応用心理学(教育心理学・産業心理学・臨床心理学), 調査・研究法, 統計学	一般心理学(心理学史, 発達心理学, 社会心理学を含む。), 応用心理学(教育心理学・産業心理学・臨床心理学), 調査・研究法, 統計学

7 申込受付期間・受験手続等

(1) インターネットで申し込む場合

申 込 受 付 期 間	平成23年5月13日(金)午前9時から6月3日(金)午後5時まで
申込方法及び申込先	宮城県電子申請システムポータルサイト【宮城県】申請・届出メニュー ( <a href="https://www.e-tetsuzuki99.com/eap-jportal/MainMenu.do?lcd=040002">https://www.e-tetsuzuki99.com/eap-jportal/MainMenu.do?lcd=040002</a> )へアクセスし、「利用方法」などをよく確認のうえ、申し込んでください。
受 験 票 等 の 交 付	「受験票」及び「受験申込整理票」を電子申請システムで発行しますので、案内に従いダウンロードし、所定の写真をはり、第1次試験当日に持参してください。

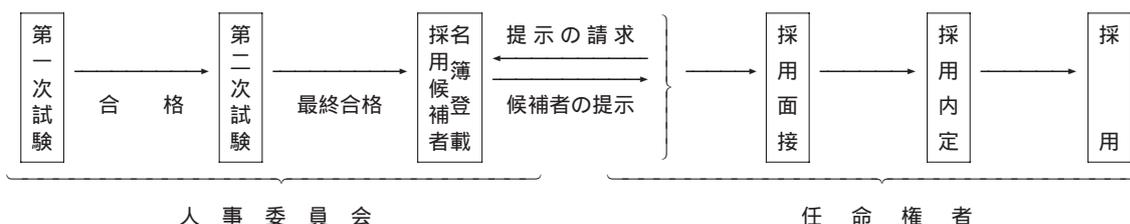
(2) 郵送で申し込む場合

申 込 受 付 期 間	平成23年5月15日(金)から6月3日(金)まで (郵送で申し込む場合は平成23年6月3日までの消印のあるもので、平成23年6月22日(水)までに下記の申込先に届いたものに限って受け付けます。)
受験申込書の請求先	受験申込書は、宮城県人事委員会事務局で配布します。 〒980-8570 仙台市青葉区本町三丁目8-1 電話(022)211-3761 なお、郵送を希望する場合は、封筒の表に「大学卒業程度試験申込書請求」と朱書し、あて先を明記した返信用封筒(角形2号, 140円切手貼付)を必ず同封してください。
申込方法及び申込先	受験申込書に必要事項を記入し、所定の箇所に写真及び50円切手をはり、封筒の表に「大学卒業程度受験」と朱書して、下記あてに「簡易書留郵便」等の確実な方法により郵送してください。 申込先 〒980-8570 仙台市青葉区本町三丁目8-1 宮城県人事委員会事務局
受 験 票 の 交 付	受験票は申込受付期間終了後に郵送しますが、平成23年6月20日(月)までに届かない場合は、連絡してください。 連絡先 宮城県人事委員会事務局 電話(022)211-3761

身体に障害のある方で、試験当日に車椅子を使用するなど、受験に際して要望のある方は、申込時に宮城県人事委員会事務局に連絡してください。

8 合格発表・採用手続等

合格発表	第 1 次	7月7日(木)・宮城県人事委員会事務局前に合格者の受験番号を掲示するほか、合格者に書面でお知らせします。
	最 終	8月中旬・宮城県人事委員会事務局前に合格者の受験番号を掲示するほか、第2次試験受験者に書面でお知らせします。
採用候補者名簿への登載		最終合格者は、試験の職種ごとに作成される採用候補者名簿に登載され、任命権者からの請求に応じて成績順に推薦され、そのうちから採用者が決定されます。したがって、採用候補者名簿に登載された者がすべて採用されるとは限りません。なお、名簿の有効期間は、原則として1年です。
採 用 時 期		この試験の結果作成される採用候補者名簿からの採用は、原則として平成24年4月以降となります。保健師及び薬剤師の職種について、当該職種の受験資格に定める資格を取得する見込みの方は、その資格を採用の時点までに取得することが必要です。



9 試験結果の開示

この試験の結果については、個人情報保護条例(平成8年宮城県条例第27号)により、口頭で開示を請求することができます。(下表参照)

開示を希望する場合は、受験者本人が、受験票及び本人であることを証明する書類(運転免許証、旅券等)を持参のうえ、午前9時から午後5時までの間に、下表の開示場所に直接おいください。ただし、閉庁日(土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律に規定する休日)は受付いたしません。

なお、電話、はがき等による開示の請求はできません。

試 験	開示請求できる者	開示内容	開示受付期間	開 示 場 所
第1次試験	第1次試験不合格者	総合順位及び 総合得点	合格発表の日 から1か月間	宮城県人事委員会事務局 (仙台市青葉区本町三丁目8-1(県庁17階))
第2次試験	第2次試験受験者			

10 給与

(1) 大学新卒者の初任給は、地域手当(仙台市内勤務の場合)を含め、おおむね次のとおりです。

(平成23年4月現在)

試験の職種	初 任 給
保 健 師	216,210円
薬 剤 師	192,802円
そ の 他 の 職 種	186,846円

(2) 民間等における職歴がある場合は、一定の基準により職歴期間を加算のうえ初任給が決定されます。

(3) (1)のほか、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当(年間約3.95か月分)等がそれぞれの要件により支給されます。

○第80回警察官A採用試験の実施について

平成23年4月28日

宮城県人事委員会

第80回警察官A採用試験を次のとおり行います。

なお、この試験の第1次試験は、埼玉県、静岡県各警察本部及び神奈川県、千葉県の各人事委員会並びに警視庁（東京都）と共同で実施します。

申込受付期間 5月20日（金）～6月17日（金）

第1次試験 7月10日（日）

1 試験の職種・採用予定人員

試験の職種		採 用 予 定 人 員					
		宮 城 県	埼 玉 県	千 葉 県	警 視 庁 (東京都)	神 奈 川 県	静 岡 県
警察官A (男性)	一 般	110人程度	8人	3人	8人	6人	3人
	武道指導	5人程度					
警察官A(女性)		15人程度					

警察官A(男性/一般)を受験しようとする人は、上記都県の中から第2志望まで選択することができます。ただし、宮城県を第2志望とすることはできません。

なお、2都県を選択できるのは、第1次試験に限られます。

警察官A(男性/武道指導)及び警察官A(女性)を受験しようとする人は、宮城県以外の都県を志望することができません。

(注) 採用予定人員については、現時点での予定であり、今後変更になることがあります。

2 職務の概要

個人の生命、身体及び財産の保護、犯罪の予防、被疑者の逮捕、交通の取締、その他公共の安全と秩序維持の職務に従事します。

3 受験資格

(1) 学歴・年齢・性別

試験の職種	学 歴	年 齢 ・ 性 別
警察官A (男性)	学校教育法による大学(短期大学を除く。)の卒業生又は平成24年3月31日までに卒業する見込みの者及びこれらと同等以上の経歴を有すると認められる者 高度専門士の称号を取得又は平成24年3月31日までに取得見込みの人は、警察官A区分での受験となります。 警察官B区分での受験はできませんのでご注意ください。 ただし、宮城県以外の都県を「第1志望」もしくは「第2志望」とする場合は、下記生年月日等の受験資格を満たしている必要があります。 埼玉県.....昭和56年4月2日以降に生まれた男性 千葉県.....昭和53年4月2日以降に生まれた男性 警視庁.....昭和56年7月12日から平成2年4月1日までに生まれた男性 神奈川県.....昭和56年4月2日以降に生まれた男性 静岡県.....昭和53年4月2日以降に生まれた男性	昭和53年4月2日以降に生まれた男性
警察官A (女性)	学校教育法による大学(短期大学を除く。)の卒業生又は平成24年3月31日までに卒業する見込みの者及びこれらと同等以上の経歴を有すると認められる者 高度専門士の称号を取得又は平成24年3月31日までに取得見込みの人は、警察官A区分での受験となります。 警察官B区分での受験はできませんのでご注意ください。	昭和53年4月2日以降に生まれた女性

受験資格については、宮城県以外の各都県によって上記と異なる場合がありますので、志望する各都県に直接お問い合わせください。

警察官A(男性/武道指導)を受験しようとする人は、上記の受験資格のほかに次のような要件が必要となります。

警察官A (男性/武道指導)	(1) 柔道は、段位が3段以上の者(大学卒業見込みの者に限り2段を含む。) (2) 剣道は、段位が4段以上の者(大学卒業見込みの者に限り3段を含む。)
-------------------	--

(2) 次のいずれかに該当する人は、(1)の要件を満たしても受験できません。

- ・ 日本の国籍を有しない者
- ・ 成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む。）
- ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ・ 志望する都県の職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- ・ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

4 試験の実施時期・試験種目・試験地

試験の実施時期		試験種目	試験の職種	試験地
第一次試験	7月10日(日)	教養試験 (択一式)	全職種	下記の3か所の試験場のうち、いずれかを受験票で指定します。  ・宮城県仙台第三高等学校 (仙台市宮城野区鶴ヶ谷一丁目19)  ・宮城県仙台三桜高等学校 (仙台市太白区門前町9-2)  ・宮城県塩釜高等学校西キャンパス (塩竈市泉ヶ岡10-1)
	受付開始 9:00 着席時刻 9:40 終了予定 15:05	論文試験 第2次試験として評価します。	全職種	
	警察官A(男性/武道指導)は17:35終了予定	実技試験	警察官A(男性/武道指導)のみ	
第二次試験	8月4日(木)	その1	適性検査 身体検査	・仙台南
	8月上旬~中旬	その2	人物試験 体力検査	

- (注) ・ 第1次試験日に論文試験を受験しなかった場合は、第1次試験を棄権したものとみなします。
- ・ 第2次試験の詳細については、第1次試験合格者に書面でお知らせします。宮城県以外の都県の第2次試験の実施時期、試験種目及び試験地等については、各都県からお知らせします。

5 試験の配点及び合格者の決定方法

試験の職種	第1次試験			第2次試験						総合得点
	教養試験	実技試験	計	論文試験	人物試験	適性検査	身体検査	体力検査	計	
警察官A 男性/一般 女性	100	—	100	100	200	適否	適否	適否	300	400
警察官A 男性/武道指導	100	適否	100	100	200	適否	適否	適否	300	400

- (注) ・ 最終合格者は第1試験、第2試験の結果を総合して決定します。
- ・ 表中「適否」と表示している種目を含め、それぞれの合格基準に満たない試験種目がある場合は、他の成績にかかわらず不合格になります。
  - ・ 宮城県以外の各都県の配点及び合格者の決定方法については、公表していない都県もありますので、それぞれの都県にお問い合わせください。

6 試験内容

試験種目		内 容			
第 一 次 試 験	教養試験（択一式）	警察官として必要な大学卒業程度の一般的知識及び知能についての筆記試験 （題数50題 時間150分）			
	論文試験	警察官として必要な文章による表現力、判断力、思考力等についての筆記試験 （時間80分） 第2次試験として評価します。			
	実技試験	武道（柔道又は剣道）についての実技試験 （警察官A（男性/武道指導）のみ）			
第 二 次 試 験	適性検査	職務を行うのに必要な適性についての検査			
	身 体 検 査	① 胸部疾患、伝染性疾患等についての医学的検査 ② 警察官としての職務を行うのに必要な身体についての検査 なお、②には、次のような基準があります。			
		検査項目	警 察 官 A（男性）	警 察 官 A（女性）	
		身長	おおむね160cm以上であること。	おおむね155cm以上であること。	
		体重	おおむね47kg以上であること。	おおむね45kg以上であること。	
		胸囲	おおむね78cm以上であること。		
		視 力	宮城県 埼玉県 千葉県 神奈川県 静岡県	両眼とも、裸眼視力が0.6以上又は矯正視力が1.0以上であること。	
			警視庁	裸眼視力が両眼とも0.6以上であること。ただし、これに満たない場合は、両眼とも、裸眼視力がおおむね0.1以上で矯正視力が1.0以上であること。	
		色覚	職務を行うのに支障がないこと。		
		聴力	職務を行うのに支障がないこと。		
	その他	職務を行うのに支障がなく、健康であること。			
人物試験	警察官としての適格性についての人物面からの試験（個別面接）				
体力検査	警察官としての職務を行うのに必要な体力を有するか否かについての検査及び四肢・関節機能等についての検査 （種目（宮城県の場合）：反復横とび、握力、腕立てふせ、垂直とび、上体起こし）				
資格調査	受験資格の有無、受験申込書に記入された内容の真否等についての調査				

(注)・ 宮城県以外の身体検査の②の基準については、各都県によって異なる場合がありますので、詳しくは、志望する各都県に直接お問い合わせください。

- ・ 第1次試験合格者には、身体検査を実施する際に、健康診断書の提出を求めます。（費用は、受験者の負担となります。詳しくは、第1次試験合格者に書面でお知らせします。）
- ・ 「教養試験」の試験問題例と「論文試験」の課題例を宮城県人事委員会のホームページ（<http://www.pref.miyagi.jp/zinziinkai/>）に掲載しています。

7 教養試験の出題分野

試験の職種	出 題 分 野
全 職 種	社会科学，人文科学，自然科学，文章理解，判断推理，数的推理，資料解釈

8 申込受付期間・受験手続等

(1) インターネットで申込む場合

申込受付期間	平成23年5月20日（金）午前9時から6月17日（金）午後5時まで
申込方法及び申込先	宮城県電子申請システムポータルサイト【宮城県】申請・届出メニュー （ <a href="https://www.e-tetsuzuki99.com/eap-jportal/MainMenu.do?lcd=040002">https://www.e-tetsuzuki99.com/eap-jportal/MainMenu.do?lcd=040002</a> ）へアクセスし、「利用方法」などをよく確認のうえ、申込んでください。 （なお、宮城県以外を第1志望とする場合は、インターネットによる申込みができません。）
受験票等の交付	「受験票」及び「受験申込整理票」を電子申請システムで発行しますので、案内に従いダウンロードし、所定の写真をはり、第1次試験当日に持参してください。

(2) 郵送で申込み場合

申 込 受 付 期 間	平成23年5月20日(金)から6月17日(金)まで(郵送の場合は平成23年6月17日までの消印のあるもので、平成23年7月6日(水)までに下記の申込先に届いたものに限って受け付けます。)
受験申込書の請求先	宮城県人事委員会事務局 〒980-8570 仙台市青葉区本町三丁目8-1 電話(022)211-3761 宮城県警察本部警務部警務課 〒980-8410 仙台市青葉区本町三丁目8-1 電話(022)221-7171 採用フリーダイヤル 0120-204606 宮城県内各警察署 なお、郵送を希望する場合は、封筒の表に「警察官A採用試験申込書請求」と朱書きし、あて先を明記した返信用封筒(角形2号、140円切手貼付)を必ず同封して下さい。
申込方法及び申込先	受験申込書に必要事項を記入し、所定の箇所に写真及び50円切手をはり、封筒の表に「警察官A受験」と朱書きして、下記あてに「簡易書留郵便」等の確実な方法により郵送してください。 申込先 〒980-8410 仙台市青葉区本町三丁目8-1 宮城県警察本部警務部警務課
受験票の交付	受験票は申込受付期間終了後に郵送しますが、平成23年7月4日(月)までに届かない場合は、下記に連絡してください。 連絡先 宮城県警察本部警務部警務課 採用フリーダイヤル 0120-204606

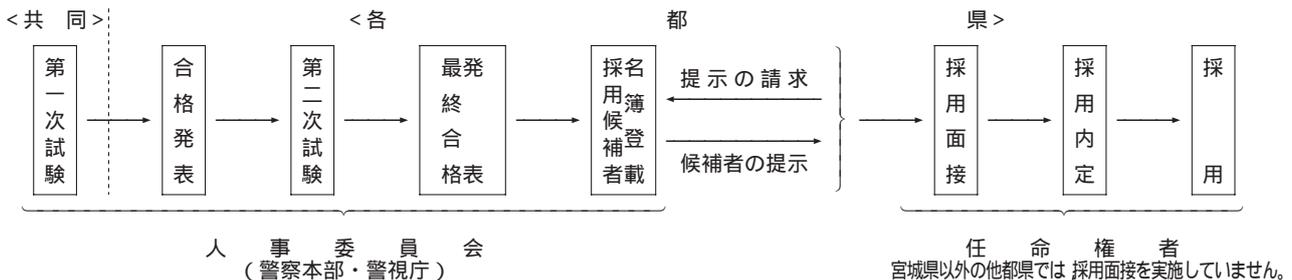
宮城県以外の各都県の第2次試験以降の試験に関することや採用後の待遇等に関しては、当該都県に直接お問い合わせください。

埼玉県警察採用センター	〒330-8533	さいたま市浦和区高砂三丁目15-1	電話 0120-373514(フリーダイヤル)
千葉県人事委員会事務局	〒260-0001	千葉市中央区都町一丁目1-20	電話(043)231-5801
警視庁採用センター	〒183-8555	東京都府中市朝日町三丁目15-1	電話 0120-314372(フリーダイヤル)
神奈川県警察本部警務部警務課採用係	〒231-8403	横浜市中区海岸通二丁目4	電話(045)211-1212 内線2642~8) 0120-034145(フリーダイヤル)
静岡県警察本部警務課採用チーム	〒420-8610	静岡市葵区追手町9-6	電話 0120-489276(フリーダイヤル)

9 合格発表・採用手続等

合格発表	宮城県	第1次	7月20日(水)・宮城県警察本部に合格者の受験番号を掲示するほか、合格者に書面でお知らせします。
		最終	8月下旬・宮城県警察本部に合格者の受験番号を掲示するほか、第2次試験受験者に書面でお知らせします。
	他都県	第1次	当該都県からお知らせします。
		最終	
採用候補者名簿への登載			最終合格者は、各都県の採用候補者名簿に登載され、各都県の任命権者(警視總監又は警察本部長)からの請求に応じて成績順に推薦され、そのうちから採用者が決定されます。したがって、採用候補者名簿に登載された者がすべて採用されるとは限りません。なお、名簿の有効期間は、原則として1年です。
採用時期	宮城県	この試験の結果作成される採用候補者名簿からの採用は、原則として平成23年10月上旬(大学の卒業生等)又は平成24年4月上旬(大学を平成24年3月31日までに卒業する見込みの者等)となります。	
	他都県	この試験の結果作成される採用候補者名簿からの採用は、原則として平成24年4月以降となります。	
採用後			採用者は、各都県警察学校に入校し、一定期間の教育を受けた後、各警察署等に配属されます。

第1志望の都県の第1次試験に合格した者は、第2志望の都県の第1試験には合格となりません。



10 試験結果の開示

この試験の結果については、個人情報保護条例（平成8年宮城県条例第27号）により、口頭で開示を請求することができます。（下表参照）

開示を希望する場合は、受験者本人が、受験票及び本人であることを証明する書類（運転免許証、旅券等）を持参のうえ、午前9時から午後5時までの間に、下表の開示場所に直接おいでください。ただし、閉庁日（土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律に規定する休日）は受付いたしません。

なお、電話、はがき等による開示の請求はできません。

試 験	開 示 請 求 可 能 な 者	開 示 内 容	開 示 受 付 期 間	開 示 場 所
第 1 次 試 験	第 1 次 試 験 不 合 格 者 （ 他 都 県 併 願 者 ）	総 合 順 位 及 び 総 合 得 点	平成24年1月4日（水）から1か月間	宮 城 県 警 察 本 部 警 務 部 警 務 課 （ 仙 台 市 青 葉 区 本 町 三 丁 目 8 - 1 ）
	第 1 次 試 験 不 合 格 者 （ 本 県 の み 受 験 し た 者 ）		合格発表の日から1か月間	
第 2 次 試 験	第 2 次 試 験 受 験 者 （ 本 県 の 受 験 者 ）			

（注）第1次試験日に論文試験を受験しなかった場合は、第1次試験を棄権したものとみなし、教養試験を採点しませんので、開示の請求はできません。

11 給与・昇進

(1) 給 与

○ 宮 城 県

大学新卒者の初任給は、地域手当を含め、おおむね次のとおりです。（平成23年4月現在）

試 験 の 職 種	初 任 給
警 察 官 A	207,567円

民間等における職歴がある場合は、一定の基準により職歴期間を加算のうえ初任給が決定されます。また、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当（年間約3.95か月分）等がそれぞれの要件により支給されます。

○ 宮城県以外の5都県

各都県によって異なりますが、大学新卒者の初任給はおおむね次のとおりであり、このほか各種の手当が支給されます。詳しくは、志望する各都県に直接お問い合わせください。

試 験 の 職 種	初 任 給（地域手当を含む。）
警 察 官 A	215,100円
（ 男 性 / 一 般 ）	247,400円

(2) 昇 進

昇進は、公平な実力本位の昇任試験によって行われています。